

Motto いつでも 誰でも 安心してかかれる病院

あなたに贈る健康へのメッセージ——知ってください病院のこと、身体のこと

医科大どおり

医科大どおり

【秋】2007 季刊誌第13巻第3号 発行/金沢医科大学病院

編集/金沢医科大学病院二コープ編集委員会



白山市鶴来ほうらい祭り

夢芽ちゃん

矢の根の五郎

病院運営の基本方針

1. 患者さま中心の病院運営を行います。
2. 安全で信頼される医療の提供に最善を尽くします。
3. 患者さま・ご家族への“説明と同意”を徹底します。
4. 高度先進医療、質の高いチーム医療を推進します。
5. 地域の中核医療機関として地域医療連携・支援を推進します。
6. 良医の育成と医療人の教育・研修を推進します。
7. 働き甲斐のある健全で活力ある病院づくりに努めます。

患者さまの権利

当院は、医療の中心は患者さまであると認識し、患者さまには次のような権利があることを宣言します。

- 安全で良質な医療を公平に受けることができます。
- 病気や治療内容について、分かりやすい言葉で説明を受け、ご自分の希望や意見を述べるすることができます。
- ご自分の意思で治療方法や医療機関を選択することができます。
- 診療記録の開示を求めることができます。
- 他の医療機関に受診することを希望される場合は、必要な情報提供を受けることができます。
- プライバシーは尊重され、個人情報には厳重に保護されます。
- 臨床研究に関して十分な説明を受けたうえで、その研究に参加するかご自分の意思で決定できます。また、いつでも参加を取り消すことができます。

患者さまへのお願い

当院は、大学病院としての社会的使命を果たすため、様々な医療を提供しています。患者さまには、次のことをご理解いただき適切な医療を行うためご協力くださいますようお願いいたします。

- 健康状態、その他必要なことを可能な限り正確にお話してください。
- 説明を受けてもよく理解できない場合は納得できるまでお聞きください。
- 治療を受ける場合は、医療スタッフの指示に基づき療養してください。
- 病院のルールを守り、他の患者さまの迷惑にならないようご配慮ください。
- 当院は教育・研修施設として医学生・看護学生等の臨床教育実習を行っておりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

はじめまして

「オギャー」という産声を聞き、いっぺんに今までの苦しみから、安堵感と達成感の幸せな気持ちで心が満たされました。この感動を与えてくれた夫、双方の両親、命がけて生まれてきてくれた我が子に本当に感謝しています。そしてまた、上の子同様産前産後、暖かく私を支えてくださった、信頼おける医師、助産師、看護師の方々への感謝の気持ちを忘れずに、我が子と共に実りある人生を歩んでいきたいと思ひます。



宮崎さん

おとうさん
謙治(けんじ)さん
おかあさん
佳代子(かよこ)さん
赤ちゃん
夏実(なつみ)ちゃん
平成19年7月17日生
3,282g 女の子

石川の祭シリーズ まめ知識

白山市鶴来ほうらい祭り

鶴来

白山市鶴来にある「金劔宮」の秋季祭「ほうらい祭り」。見どころは「造り物」の山車で、武将や歌舞伎物、その年の流行に合ったものを題材に青年団が中心となり、約1カ月をかけて作り上げます。その年の豊作に感謝し、次の年の無事を祈るため、人形の衣装は山や野の幸で装飾され最後に清酒をかけて安全祈願をします。神輿を先頭に造り物と獅子舞が随行し町内を練り歩くとお供行列。造り物は神輿を護衛する身の丈約5mの人形で、獅子舞が神輿の進路に悪魔がいないように町中を清めて歩きます。

編集後記

能登半島地震、新潟県中越沖地震と大きな震災が続きました。被災された方々には1日も早くこれまでの生活が取り戻せますようお祈り申し上げます。

近年は地震のみならず、大型台風が発生や集中豪雨、猛暑などの異常気象が日本ばかりでなく世界各地で発生し、甚大な被害をもたらしています。まるで地球の悲鳴でもあり、また人類への警鐘のようにも感じられます。

競争社会とはいいますが、まわりを慈しみ、不便を楽しむようなゆっくりとした時を感じていきたいものです。

風端 英樹

院内にご意見箱を設置しております。みなさまの「声」をお聞かせください。



金沢医科大学病院

病院の理念

私たちは「生命への畏敬」を医療活動の原点として次のような病院を目指します

- 患者さま中心の安全で質の高い医療を提供します。
- 人間性豊かで有能な医療人を育成します。
- 新しい医療の研究・開発を推進します。
- 地域の医療機関と協力し地域の医療福祉の向上に貢献します。

放射線治療センター

【手術に変わるがん治療…高精度放射線治療】

放射線科
教授 利波久雄

■はじめに

最近の放射線治療技術の進歩による高精度放射線治療にて、手術をしなくても放射線治療でがんを治せるようになってきました。

■高精度放射線治療

CT、MRIやPETなどの画像診断の進歩にて、がんの場所や広がりも正確に診断できるようになりました。これらの画像診断の技術が放射線治療に応用され、三次元的な放射線治療計画や、がんの位置を画像で確認して数ミリ内の誤差で正確に体の外からがんに向かって放射線を集中させて照射する画像誘導放射線治療が行なえるようになり、非常に高精度な放射線治療が可能となりました。放射線照射の精度向上によりがん周囲の正常組織への放射線照射を減らし、がんに集中して大線量の放射線を照射することが可能となり治療効果も格段に向上しています。しかも、副作用は従来の放射線治療よりも低減されています。

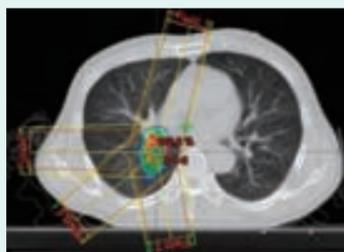


図1:三次元治療計画

がんへの放射線集中性を高めるために、放射線照射の方向などを3次元的に評価し治療計画を行なう。

大きめに設定していました。そのため大線量の放射線照射は危険でした。呼吸同期放射線照射では吸気～呼気～吸気の呼吸サイクルを胸部の動きで胸の上に置いたセンサーでモニターしながらCTの撮像を行い、呼吸サイクルと呼吸性移動によるがんの位置関係を把握して、呼吸サイクルのある一定の時期にだけ放射線が照射されるように設定して治療計画を行います。その結果、放射線が照射される時期のがんの位置はいつもほぼ一定で呼吸性移動の影響を無視した放射線治療が可能となる方法です。さらに当院の放射線治療装置にはX線透視やCTの撮像が可能な画像支援システムが付属しており放射線照射前のがんの位置をX線透視やCTで確認することができ、放射線照射中の誤差も5mm以内に留めています。このような呼吸同期放射線照射の技術にて肺がんや肝臓がんなどの呼吸性移動の見られる病変でも安全に大線量の放射線照射が可能となりました。

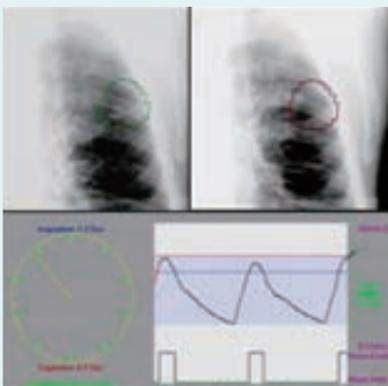


図2:呼吸同期放射線照射

呼吸による腫瘍の動きを確認しながら、呼吸サイクルに合わせて放射線照射を行います。

■呼吸同期放射線照射

当院で行なわれている高精度放射線治療の一つである呼吸同期放射線照射を紹介します。

適応となるのは肺がんや肝臓がんなどの呼吸性移動が見られるがんです。従来の放射線治療では呼吸性移動の分を考慮して、放射線照射を行なう範囲を実際のがんの大きさよりもかなり

(記:放射線科 的場 宗孝)

21世紀集学的医療センター 女性外来

より良い女性の人生のために

Better Life for Women

21世紀集学的医療センター
センター長 松井 忍

■女性外来とは？

女医さんが診る外来と思われがちなのですが、実はしっかりとした背景があります。性差医療Gender-specific Medicine (GSM)とは、男女比が圧倒的に一方の性に傾いている病態(痛風は男性に、膠原病は女性に多い)、発症率はほぼ同じでも男女間で臨床的に差を見る病態、生理的・生物学的解明が男性または女性で遅れている病態などの、診断・治療法・予防を目的としています。性差医療・東洋医学・統合医療視点の導入により性差を含めた横断的な診療を行うことで、心身一如とした患者さま側の満足度が高い医療を提供したいと思っております。

のパートナーとして、健康で幸せな人生を歩めるように大学病院ならではの医療・知識を提供していきたいと願っています。

鴨田Dr●メンタルケア・肥満の漢方治療・男性更年期・精神保健指定医

最近外来で、「何をやっても楽しくない」「更年期かもしれない」「体調不良を強く感じるけど、こんな訴えで病院に来ていいのかわからない?」などの問題でお困りの方をたくさん拝見します。自分の時間や自分の受診を後回しにして、仕事や家事、育児に追われている女性のために、最適な医療を提供するために、診療しております。

今村Dr●メンタルケア・腎臓内科・内科認定医

私達は一人一人自分らしく生きる為に、そして幸せになるために生まれてきたのいつの間にか たくさんの不満とかストレスになる事柄を抱えながら生きてしまっています。感情を変えれば現実も変わってきます。心のハッピーは身体のハッピーにもつながります。心を癒すお手伝い、そして真の健康を一緒に目指していきましょう。

共通した治療方法としては、従来の西洋薬による治療に加えて、東洋医学療法やアロマセラピー療法など、心と身体の両面から治療していきます。運動担当医、看護師、栄養士などをはじめとしたチーム医療で診療させていただいております。みなさんお気軽に受診ください。全て予約診療で行っています。

詳細は、病院へ問い合わせください。

(内線電話:5611)

(記:生活習慣病センター 赤澤 純代)



左より 鴨田 赤澤 今村

担当医の共通の専門●
性差医療・漢方薬治療・更年期症候群・アロマセラピー・産業医

赤澤Dr●高血圧・糖尿病など生活習慣病・内科認定医・健康スポーツ医

正しい知識を学んで、ライフスタイルを変えることは女性の健康・遺伝子環境相互作用として次世代の遺伝子継代にまで影響を及ぼすと考えられます。家族への教育・啓蒙のため、正しい遺伝子継代も含めて女性がキーパーソンである事を再認識し、若いときより正しい医学情報を学び、美しく老いることを目標とし、健康づくり

ハートセンター

現代社会の高齢化や生活習慣の変化に伴い、狭心症・心筋梗塞・難治性頻拍不整脈等の病気を有する患者さまの増加及び重症化が認められております。

これまでの診療体制からさらに一歩進んだ高度医療を安全に行うべく、平成16年11月の新館完成と同時にハートセンターがオープンしました。

ハートセンターは臓器別診療体制を採用し、循環器疾患を中心にこれまでにない画期的な医療サービスを提供する目的で作られました。

更に循環器内科と心臓外科の医療チームが一体となり、さまざまな循環器疾患に対して昼夜を問わず診療に当たる循環器専門のセンターであります。

以前の診療体制では内科疾患は Coronary Care Unit (CCU)、また外科的適応であれば Intensive Care Unit (ICU) とそれぞれの科で診察及び治療にあたっていました。しかし緊急を要する疾患では、このような診療体制では内科外科の一貫した治療体制が取れず、患者さまに対して十分な治療が行えない状況も認められました。

このような問題を解決すべくハートセンターでの診療は、内科外科の垣根を取り除き安全かつ敏速に治療効果を得るために、医師、看護師、薬剤師、臨床工学士、理学療法士、放射線技師等が、24時間体制でチーム医療を行うこととなりました。

またセンター内には、心臓血管撮影室が2室設置されており、同センター内で診断治療が即時にできる体制になっております。特に、時間との勝負である急性心筋梗塞をはじめとする急性冠症候群の治療及び、その後の経過を見るうえで安心して治療に臨める心強い場所であります。

毎年設備・機器の充実及びスタッフ等人員の整備も進み、院内では現在中心的な部署となっております。

最後にハートセンターを北陸の循環器疾患治療の拠点となるべく、スタッフ一同努力していく所存であります。

(記：循環器内科 北山 道彦)



地域医療連携部 医療・福祉相談 (ソーシャルワーカー相談室)

みなさまは医療・福祉相談(ソーシャルワーカー相談室)をご存知でしょうか？

病院で治療を受けるとさまざまな不安や問題が生じることがあります。たとえば、「医療費の支払いや生活費に困っているがどうしたら良いのだろうか?」「仕事や学校へ戻りたいがどのように進めたら良いのだろうか?」「在宅療養で利用できる介護サービスはあるのだろうか?」「ほかの病院・施設に入院(所)をしたいがどのようにしたら良いのだろうか?」など。

こういった病気・障害にともなう生じるさまざまな生活上の問題について、患者さまご本人やご家族と一緒に、その改善や解決にむけて考えていく専門の相談員がソーシャルワーカーです。ソーシャルワーカーは医療機関で医師、看護師などさまざまなスタッフとともに医療チームの一員として、社会福祉の観点から患者さまの社会的・心理的・経済的な問題の相談を受け、問題解決のお手伝いをしている専門職です。また地域の医療・保健・福祉機関と連絡をとりあい、社会復帰や在宅療養への準備もおこなっております。

患者さまが安心して療養に専念できますように、4名のソーシャルワーカーが問題を一緒に考えて支援をいたしております。

たとえばこんなときにご相談ください

- がん・エイズ・難病等療養生活をするうえで困ったとき
- 健康保険、年金など社会保障制度について知りたいとき
- 社会福祉制度や施設の利用について知りたいとき
- 治療費、入院費、家族の生活費など経済的な不安があるとき
- 退院する際の家屋改修や訪問看護の利用等在宅介護について知りたいとき
- 転院先や施設の利用について知りたいとき
- 家族、人間関係で心配なことがあるとき
- 病気のことで不安や悩みがあるとき など

安心してお話ができますよう個室も設けてあり、ご相談の内容は守られます。相談は無料です。

ご利用される方は担当医師や看護師にお申し出くださるか、病院新館1階にあります医療・福祉相談(ソーシャルワーカー相談室)に直接お越しください。なお、その際事前にご連絡いただけますと、お待たせすることなくスムーズにご相談ができます。

(記：神島 文代)



■相談時間

8:45~17:00 (月~金)

8:45~12:45 (土)

■場所

病院新館1階病棟エレベーター近く

■内線

6157 (瀧本) 6158 (今村)

6159 (神島) 6181 (濱)



あなたは身体のどこか、痛みを感じる場所は、ありませんか？
まずは痛みの原因を知ることから治療は始まります。
日頃身体のあちこちの痛みを悩んでいる方のための「痛みを解決する」コーナーです。

「坐骨神経痛について」(その1)

— 腰椎椎間板ヘルニア —



腰や足にしびれるがある

坐骨神経痛とは

坐骨神経は、腰骨の中を走る脊髄神経から枝分かれして、お尻、太ももの後面を通り、ふくらはぎ、足先まで延びている神経です。したがって腰骨付近に病気があると、坐骨神経が圧迫刺激されて、坐骨神経に沿った痛み、すなわち、お尻から足に放散する痛みが生じます。これが坐骨神経痛です。この坐骨神経痛を引き起こす腰骨の病気の代表的なものには、1)椎間板ヘルニアと2)腰部脊柱管狭窄症が挙げられます。今回は腰椎椎間板ヘルニアについて御説明します。

椎間板ヘルニア

腰骨の間には、椎間板というクッションの役目をした軟骨が介在していて、重いものを持ち上げたときなどに生じる腰骨への衝撃を吸収する働きがあります。この椎間板が何らかの原因で亀裂が入り、パンクして、中から柔らかい軟骨が飛び出し、坐骨神経を圧迫する病気が椎間板ヘルニアです。症状はお尻から足に放散する、いわゆる坐骨神経痛としびれ感、腰痛などです。またこの痛みは前かがみになると増強します。診断は、これら症状と腰骨のMRIを撮影することにより容易に可能です。

椎間板ヘルニアの治療

まず安静が基本です。坐骨神経痛が増すような運動や姿勢は慎むべきでしょう。特に、痛みが強くて動けないようなときには、入院して安静を保つことも考慮します。次に、消炎鎮痛剤を服用することが効果的です。これらにより、痛みが生じている坐骨神経の腫れや炎症が抑えられ、坐骨神経痛が軽減します。通常、約8割の患者さまが、これら治療で、坐骨神経痛が消失します。しかし、残念ながら約2割の患者さまが、数ヶ月治療してもなかなか痛みが軽くなりません。その場合には、手術をお勧めしています。当科では顕微鏡を使用した最小侵襲の手術を行うことにより、早期に離床が可能で、かつ術後の傷の痛みもかなり楽になるようになりました。

坐骨神経痛に悩む患者さまがおられましたら、一度整形外科を受診してください。

(記:整形外科 藤田 拓也)



腰を前に曲げると痛い



なっとく サプリ

サプリメントをシリーズで特集しているコーナーです。今回のテーマは水溶性ビタミンです。



水溶性ビタミンの特徴は？

ビタミンは、微量で身体の生理機能の調節を行っている栄養素であり、油に溶ける脂溶性ビタミンと水に溶ける水溶性ビタミンに大別されます。水溶性ビタミンの大きな特徴は、過剰に摂取された分は尿中に排泄され、体内には蓄えられないことです。そのため、不足しないように常に一定量を毎日摂ることが必要です。また、喫煙やストレスによりビタミンCが、喫煙によりビタミンB群の消費量が増えますので、不足しないようにしっかり摂ることが大切です。

水溶性ビタミンの働きとは？

水溶性ビタミンの主な働きを紹介します。

- **ビタミンB1** …炭水化物が分解しエネルギーに変わるのを助ける
 - **ビタミンB2** …たんぱく質、脂質、炭水化物が分解しエネルギーに変わるのを助ける
 - **ビタミンB6** …たんぱく質、脂質が分解しエネルギーに変わるのを助ける
 - **ビタミンB12** …貧血の予防 末梢神経の障害を回復させ、腰痛や肩こりの改善
 - **ビタミンC** …肌のはりを保つ 免疫力の強化 抗酸化 ガン予防 ストレスから体を守る
- ※水溶性ビタミンは9種類ありますが、そのうちの一部を紹介しています。



水溶性ビタミンが不足すると？

水溶性ビタミンの欠乏症および、欠乏症状は以下の通りです。

- **ビタミンB1** …脚気 ウエルニツケ脳症 多発性神経炎 疲労感 食欲不振 むくみ
- **ビタミンB2** …目や皮膚の炎症 口内炎 成長障害
- **ビタミンB6** …動脈硬化 肌あれ 口内炎 妊娠中のつわりの原因
- **ビタミンB12** …悪性貧血 腰痛 肩こり 手足のしびれ
- **ビタミンC** …壊血病 疲労 脱力 貧血 風邪をひきやすい

ビタミン剤を利用する場合の注意点

水溶性ビタミンは脂溶性ビタミンと異なり、食品で過剰に摂取しても、尿中に排泄されるため、過剰症はみられません。しかし、ビタミン剤による多量摂取で、まれに過剰症がみられる場合があります。例えば、ビタミンB6の摂り過ぎにより末梢神経障害がみられたとの報告があります。また、腎臓に障害がある方が多量にビタミンCを摂った場合、尿中のシュウ酸がカルシウムと結合して、腎臓結石や尿管結石のリスクを高めるといわれています。特に、妊婦、乳幼児、肝臓や腎臓など内臓に疾患がある場合は注意が必要です。病気治療中にサプリメントを使用する場合は、医師に必ず相談しましょう。

(記:栄養部 木村 律子)